

プロダクトデータシート

Sikasil® WS-605 S

高性能で汚染しない高耐候性シリコン系シーリング材 (CEマーク承認)

代表的な製品データ (その他の情報は安全データシートを参照)

主成分	1成分形シリコン
色 (CQP001-1)	多色展開 ^A
硬化機構	湿気硬化
硬化タイプ	ニュートラル (脱アルコール型)
密度 (未硬化)	1.43 kg/l
形状保持性 (CQP061-4 / ISO 7390)	良い
施工温度範囲	施工環境 5 ~ 40 °C
スキントイム (CQP019-1)	25 分 ^B
タックフリータイム (CQP019-3)	120 分 ^B
硬化速度 (CQP049-1)	グラフ参照
硬度 (ショアA) (CQP023-1 / ISO 48-4)	30 ^C
引張り強度 (CQP036-1 / ISO 527)	1.0 MPa
100% モジュラス (CQP036-1 / ISO 37)	0.3 MPa
破断時の伸び (CQP036-1 / ISO 527)	800 %
引裂き強度 (CQP045-1 / ISO 34)	4.0 N/mm
適応温度範囲	-40 ~ 150 °C
保存期間 (CQP016-1)	カートリッジ / ソーセージパック 12 ヶ月 ^D ペール缶 / ドラム缶 6 ヶ月 ^D

CQP = Corporate Quality Procedure

^C 28日経過後^A 詳細はお問い合わせください^D 25 °C以下で保存^B 23 °C / 50 % r. h.

製品概要

Sikasil® WS-605 Sは、大きな動きに対する追従性に優れ、多様な被着材に極めて優れた接着性を持つ、脱アルコール型高耐久シリコンシーリング材です。非多孔質な被着材を汚染しない特徴があります。特に、ガラスの構造接着、カーテンウォール、および窓周辺の耐候性シール用途に適しています。

特長

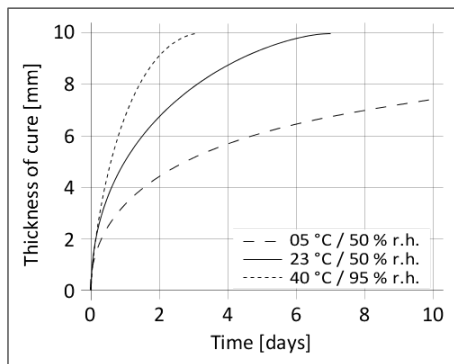
- ISO 11600 F 25 LM & G 25 LM, EN 15651-1 F EXT-INT CC 25LM, EN 15651-2 G CC 25LM, ASTM C 920 for Type S, Grade NS, Class 50 (ムーブメント許容量 ± 50 %), ASTM C 1248, AENOR Marca N F+G 25 LMに適合
- EN 15651-1 : 2012, F EXT-INT CC 25LM, EN 15651-2 : 2012, G CC 25LM 準拠のCEマーク表示、Control Body 1119による認証
- SNJF Façade&Vitrage 25 E (product code: 2885, 2891) ブラック、グレー、ホワイトの色が適合
- 非多孔質面を汚染しない
- 優れた耐UV性および耐候性
- ガラス、金属、塗装/塗装金属、プラスチック、木材に良好に接着

適用範囲

Sikasil® WS-605 Sは、厳しい環境下での耐久性が要求される耐候性シーリングに使用できます。特にガラス建造物のウェザーシール、カーテンウォールや窓まわりなどへの耐候性シーリングに適しています。本製品は施工経験のある専門業者での使用を前提としています。実際の被着材と作業環境で試験を実施し、接着性と材料の適合性を必ず確認してください。

硬化機構

Sikasil® WS-605 Sは、空気中の湿気との反応により硬化します。一般的に低温低湿時は空気中の水分が少なく、硬化は遅くなります。(グラフ1参照)
硬化速度は、主に相対湿度と温度に依存します。製品温度が50℃を超えると発泡を引き起こす可能性があるため、ご注意ください。



グラフ1: Sikasil® WS-605 Sの硬化速度

施工方法

下地処理

表面は清潔で乾燥させ、グリス、オイル、そしてホコリを完全に取り除いてください。表面処理は、被着材の種類や仕様によって決まり、長期的な接着には極めて重要です。

施工

被着材とシーリング材の最適温度は15～25℃です。
Sikasil® WS-605 Sは、ピストン式のハンドガン、エアガン、電動ガン及びポンプシステムでの塗布が可能です。適切なポンプシステムの詳細な情報については、日本シーカ(株)工業製品本部技術サービスグループまでお問い合わせ下さい。
ジョイントの寸法は適切に設定する必要があります。最適な性能を得るために、目地幅は実際の変形量を考慮した上で、シーリング材の変形追従率に準拠して設計して下さい。目地深さは最低6mmで、幅/深さの比は最低2:1、最大4:1を遵守してください。目地深さ15mm以上は施工しないでください。
バックアップ材については、シーリング材へ悪影響を及ぼさない独立気泡のバックアップ材(高弾性タイプの発泡ポリエチレンなど)の使用を推奨します。接合部が浅くバックアップ材を使用できない場合には、ポリエチレンテープの使用を推奨します。このテープは離型フィルム(ボンブレカー)として働き、目地の動き(変形)やシリコンの伸び等の動きをさまたげません。

仕上げ

均しおよび仕上げは、接着剤またはシーリング材のスキントime内に仕上げてください。
塗布直後にSikasil® WS-605 Sを均す際は、接着面の濡れをよくするために接着剤を接合面に押し付けます。表面仕上げ材は使用しないでください。

除去

硬化前のSikasil® WS-605 Sは、Sika® Remover-208または他の適切な溶剤を用いて工具や機器から取り除いてください。硬化後は機械的に取り除くしかありません。手など皮膚に付着した場合は、直ちにSika® Cleaner-350Hまたは適切な工業用ハンドクリーナーおよび水で洗い流してください。溶剤は使用しないでください。

上塗り塗装

Sikasil® WS-605 Sは上塗り塗装できません。

施工限度

Sikasil® シリーズ WS、SG、IG、およびWTのシリコン系シーリング材と接着剤は、互いに接触しても悪影響を及ぼしません。さまざまなSikasil®製品間の互換性に関する特定の情報については、日本シーカ(株)工業製品本部技術サービスグループにお問い合わせ下さい。
Sikasil® WS-605 Sに影響を与える材料を除外するには、ガasket、テープ、セッティングブロック、シーリング材など、直接および間接的に接触するすべての材料は、事前にSikaによって確認されている必要があります。
2種類以上の異なる反応系シーリング材を使用される場合、先に施工されたシーリング材が完全硬化してから次のシーリング材を施工して下さい。Sikasil® WS-605 Sは、対応するプロジェクトの適合等を詳細に検討した後、ガラス建造物アプリケーションとの組み合わせにのみ使用できます。
アクリル樹脂やポリカーボネート製の部品には使用しないで下さい。応力亀裂などの発生原因となります。

その他の情報

ここに記載されている内容は、一般的な情報です。具体的な施工に関するアドバイスは、日本シーカ(株)工業製品本部技術サービスグループにお問い合わせください。
以下の資料はご要望に応じて提供いたします。

- 安全データシート (SDS)
- General Guideline Sikasil® Weather Sealants

荷姿

カートリッジ	300 ml
ソーセージパック	400 ml 600 ml
ペール缶	26 kg
ドラム缶	280 kg

データについて

このプロダクトデータシートに記載されたすべての技術データは、研究所でのテストを基にしています。実際の測定データは、当社ではコントロールできない環境の相違のために異なる可能性があります。

健康と安全に関する情報

化学製品の安全な運搬・作業・保管・廃棄を行うために、物質、環境、毒性その他の安全性に関する情報が記載された安全データシートの最新版を、必ずご確認ください。

免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシートの最新版をご参照ください。プロダクトデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。